公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る公募型プロポーザル実施要領

令和５年１０月２５日

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る公募型プロポーザル方式による候補者の選定に関する公募公告（令和５年１０月２５日付け公立八女総合病院企業団告示第72号。以下「公告」という。）に基づく公募については、公立八女総合病院企業団契約規則（昭和４５年規則第２号）（以下「契約規則」という。）、関係法令及びこの公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）によるものとする。

１　概要

（１）件名

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入

（２）内容

別紙「公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入仕様書兼機能要件回答書」（以下「仕様書」という。）のとおり。

（３）履行場所

福岡県八女市高塚５４０番地２　公立八女総合病院　管理棟地下１階

（４）システム稼働時期

令和６年３月２１日（木）までにシステムに必要な全ての機器、ソフトウェアの納入、テスト運用及び操作説明を実施することとする。

２　参加資格

次に掲げる要件をすべて満たしていること。

（１）公立八女総合病院企業団の令和３・４・５年度物品供給・業務委託等競争入札参加資格審査（営業品目：２１７物品の販売（電子計算機類）かつ３０４役務の提供（情報処理）で参加資格を得ている者であること。

なお、本資格を有しない者については、令和５年１０月３１日（火）午後４時までに参加資格申請を行い、令和５年１１月６日（月）までに資格を有すると認定された者であること。

（２）下記３における提出書類、仕様書（様式第２号）の「必須」区分をすべて満たすこと。

３　参加意思表明の方法

（１）提出書類の様式等の入手方法

参加意思表明に必要な書類の様式及び実施要領は、公立八女総合病院企業団（以下「当企業団」という。）のホームページからダウンロードすること。

（２）提出書類

ア　公募型プロポーザル参加意思表明書（誓約書）（様式第１号。様式に示す添付書類を含む。）

なお、所在地、名称及び代表者は、本社における名称および代表者、その所在地を記載ください。連絡先については連絡責任者の連絡先を記載ください。

イ　仕様書（様式第２号）

所定の書式に基づき、仕様書の各欄について次のとおり記載すること。

① 回答

機能項目	表記
パッケージの標準機能として対応可能	◎
代替案により対応可能	○
無償カスタマイズで対応	△
有償カスタマイズで対応	※
対応不可	×

② 提案欄 代替案により実現可能な場合は、その代替案を必ず明記すること。

なお、「必須」の区分に対し、対応不可（×）の項目が１つでもあった場合には失格とする。

ウ　見積書（様式第３号）

（３）提出部数及び提出方法

１部。持参または郵送による。

（４）提出期限

令和５年１１月６日（月）午後４時まで

（５）提出先

下記１４による。

４　参加資格を有する者がいない場合及び４者以上の場合

（１）参加資格を有する者がいない場合

本プロポーザル手続を打ち切るものとする。

（２）参加資格を有する者が４者以上の場合

書面審査を行い仕様書と見積書の評価で上位３者を選定する。

５　参加資格の確認結果の通知

（１）参加資格を有する者が３者以内の場合

参加資格の確認結果を、令和５年１１月９日（木）午後５時までに電子メールで通知する。

（２）参加資格を有する者が４者以上の場合

参加資格の確認結果及び書面審査の結果を、令和５年１１月９日（木）午後

５時までに電子メールで通知する。

６　企画提案書類の提出

参加資格を有する者は、次の要領により企画提案書類を提出すること。なお、企画提案書類は、仕様書を踏まえ、必ず下記６（２）に掲げる項目について記載したものを提出すること。ただし、下記の項目に加えて、独自の提案を行うことは妨げない。

（１）目的

リハビリ治療時間の詳細な把握や患者に対する適正な提供単位数のコントロールなど、管理業務の負担を軽減させるため、新たにリハビリテーション業務支援システムの導入を決定した。公募型プロポーザル方式により、当該システムに関して様々な経験や実績を有する事業者の中から内容を総合的に審査した上で、システムを導入するに最適な事業者を選定する。

（２）企画提案項目及び審査の視点

項目１：操作性

リハビリの処方、受付、予約、実施、記録において入力作業の迅速化が図られているか。画面表示が見やすく操作性に優れているか。

項目２：機能性

各種算定チェック機能、職員間のコミュニケーション機能、スケジュール管理機能など、リハビリテーション業務支援システムとして必要な機能が十分備わっているか。

項目３：拡張性

電子カルテシステム、オーダリングシステム、その他システムとの連携。

項目４：データ出力・帳票

日報、月報、年報、各種単位数などのデータ出力・帳票が十分か。

項目５：サポート体制

導入時および稼働後において、リハビリテーション業務支援システムの安定稼働を図るための保守およびサポート体制が十分か。

項目６：独自の提案に関する事項

（３）提出書類の様式等の入手方法

企画提案に必要な書類の様式及び実施要領は、当企業団のホームページからダウンロードすること。

（４）提出書類

下記ア～エはホチキス等で一綴りにすること。

ア　企画提案書表紙（様式第４号）

押印は正本１部のみとし、副本には押印不要（正本の写し可）

イ　企画提案書（様式第５号参考様式）

様式第５号参考様式については任意の様式・文量で作成しても構わない

がその場合は、Ａ４判、長辺綴じとすること。文字サイズ及び書体は任意とする。また、文字を補完するためのイラスト、イメージ図、写真等は可とする。

ウ　導入実績書（様式第６号。様式に示す添付書類を含む。）

エ　委任状（様式第７号。企画提案者が代表者または代理人と異なる場合は必須）

（５）提出部数及び提出方法

５部（押印のある正本１部、副本４部）を、持参または郵送による。

また参加意思表明で提出した仕様書（様式第２号）について電子メールで提出すること。

（６）提出期限

令和５年１１月１５日（水）午後４時まで

（７）提出先

下記１４による。

７　企画提案等に関する質疑

（１）質問の提出方法及び提出先

・提出書類　質問書（様式第８号）

・提出方法　電子メールによる。なお、送信後は下記１４の提出先へ送信した旨を電話で伝えること。

（２）受付期間

令和５年１０月２５日（水）から同年１０月３１日（火）午後４時まで

（３）回答方法

随時、質問者に対し電子メールで回答するほか、質問者を伏せて質問事項及び回答を当企業団のホームページに掲載する。なお、回答は本実施要領及び仕様書の追加または修正とみなす。

（４）提出先

下記１４による。

８　審査方法等

（１）審査対象

ア　参加意思表明提出書類（上記３（２）イ・ウ）の書類審査

イ　企画提案提出書類（上記６（４）イ・ウ）の書類審査

ウ　企画提案項目のプレゼンテーション及びヒアリング審査

（２）審査組織

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）が審査を行う。

（３）審査方法

上記８（１）の審査対象について、企画提案者別に審査委員会の委員が審査し、その結果に基づき評価点数を付す方法で行う。

（４）プレゼンテーションの実施

企画提案内容を明瞭化し適切な審査に付するため、次のとおりプレゼンテーション及びヒアリングを実施する。

ア　日時

令和５年１１月下旬

イ　実施場所

公立八女総合病院内会議室

ウ　実施方法

１者あたりプレゼンテーション２０分以内、質疑２０分以内とする。

出席人数は４名以内とする。プロジェクター及びスクリーンは審査委員会が用意するため、パソコン等のその他の機器類は企画提案者が用意すること。

プレゼンテーション及びヒアリングは、非公開とする。

エ　提出書類　（様式第９号）プレゼンテーション参加者一覧

プレゼンテーション当日に提出すること。

オ　その他

場所、日時、各者の開始時間等は、改めて対象者に通知する。

９　候補者の選定

（１）審査委員会は、予定価格の範囲内で評価点数の合計が最高である企画提案者を候補者、次いで高い者を次点者として決定する。

（２）複数の企画提案者において、評価点数の合計が同点であるときは、当該複数者のうち審査対象の見積書による審査の評価点数が最高である者を候補者とする。

１０　審査結果の通知及び公表等

（１）審査結果は、当企業団内部手続を経た後、令和５年１１月下旬に企画提案者全員に速やかに電子メールで通知するとともに当企業団のホームページで公表する。

（２）審査結果の内容に関する問い合わせには一切応じない。

１１　契約の締結

（１）審査結果通知後、候補者と契約締結の手続を開始する。

（２）候補者と協議し、企画提案書による内容を基本として、システム等に係る仕様を確定させたうえで契約を締結する。なお、候補者との契約締結交渉の結果、合意に至らなかった場合は、次点者と交渉を行うものとする。

（３）契約保証金は、契約規則第２９条第１項の規定に基づき、契約金額の１００分の１０以上とする。ただし、第３０条各号のいずれかに該当するときは、契約保証金の全部または一部の納付を免除することがある。
（４） 企画提案書として提出を求めた見積書は候補者選定のためのものであり、契約金額を保証するものではない。
（５） 契約の締結は、１１月下旬から１２月上旬とする。

１２　提出書類の取扱い

（１）参加表明及び企画提案のため提出された書類（以下「提出書類」という。）の著作権は、提出者に帰属する。
（２）提出書類は、候補者を選定する目的に限り使用することとし、同目的以外の目的で使用しようとするときは、あらかじめ提出者から許可を受けることとする。
（３）候補者を選定する事務において必要があるときは、複写して使用することがある。
（４）提出書類作成のために受領した全ての資料は、当企業団の了解を得ないで公表及び使用しない。
（５）提出書類は、返却しない。
（６）提出書類の訂正、差し替え、再提出をすることはできない。ただし、当企業団から指示があった場合を除く。
（７）提出書類以外に追加書類等の提出を求めることがある。

１３　その他

（１）提出書類が次の条件に該当する場合は無効とする。
　ア　定めた提出方法、提出先及び期限に適合しないもの。
　イ　本実施要領に指定する作成様式や記載上の留意事項に示された条件に適合しないもの。
　ウ　記載すべき事項の全部または一部が記載されていないもの。
　エ　虚偽の内容が記載されているもの。
　オ　関係者に対して工作等の不当な活動を行ったと認められる者。
（２）参加表明後プレゼンテーション実施までの間において、参加を辞退することとなった場合は、直ちに辞退届（任意様式）を提出すること。
（３）本公募型プロポーザルへの参加に係る一切の費用は、参加者の負担とする。
（４）本実施要領に基づく候補者の選定（結果の公表等を含む。）の結果、参加者に損害が生じても、当企業団はその責めを負わない。
（５）本要領に記載の日程、時間は変更になる場合がある

（６）スケジュール

項目	期日・期間
（１）　公募公告	令和５年１０月２５日（水）
（２）　参加申込の受付期間	令和５年１０月２５日（水）　から　令和５年１１月　６日（月）
（３）　質問書の受付期間	令和５年１０月２５日（水）　から　令和５年１０月３１日（火）
（４）　実施要領、企画提案書類等配布期間	令和５年１０月２５日（水）　から　令和５年１１月　６日（月）
（５）　入札参加資格申請期限	令和５年１０月３１日（火）
（６）　質問の回答期限	令和５年１１月　２日（木）
（７）　参加申込書類提出期限	令和５年１１月　６日（月）
（８）　書面審査※	令和５年１１月　７日（火）
（９）　参加資格の確認結果通知	令和５年１１月　９日（木）
（１０）　企画提案書提出期限	令和５年１１月１５日（水）
（１１）　プレゼンテーション審査	令和５年１１月下旬
（１２）　最終選考結果の通知	令和５年１１月下旬
（１３）　契約締結	令和５年１１月下旬 から １２月初旬

※書面審査は、参加資格を有する者が４者以上の場合のみ行う。

１４　提出先及び問合せ先

〒８３４－００３４　福岡県八女市高塚５４０番地２
公立八女総合病院企業団 事務局 診療支援課 電算係
ＴＥＬ ０９４３－２３－４１３１
ＦＡＸ ０９４３－２２－３１８５
電子メール　yame-general@yamehp.jp
当企業団ホームページ　https://www.hosp-yame.jp

（様式第１号）

令和５年　　月　　日

（提出先）公立八女総合病院企業団企業長

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る
募型プロポーザル　参加意思表明書（誓約書）

実施要領に定める参加資格のすべての要件を満たしていることを誓約し、参加意思表明書を提出します。

所在地	〒
名称及び代表者	フリガナ
	印
連絡責任者	フリガナ
	氏名
	所属・役職
連絡先	（電話番号）
	（ＦＡＸ番号）
	（電子メールアドレス）

（添付書類）

１　会社パンフレット等（任意）

（様式第3号）

所在地

商号又は名称

代表者　　㊞

見積書

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る試算金額を提出いたします。

（税込）

	金額
ソフトウェアおよび導入費	円
ハードウェア	円
他社費用	円
初期費用合計	円
保守費用 （令和６年度から７年間）	円

（記入方法）

1．保守費用についてはソフトウェア保守及びハードウェア保守を含んだ金額で算出してください。

2．保守費用は無償保証期間を含む総額を記載してください。

※　貴社様式の見積書を添付し、試算金額の内訳詳細が判明できるようにすること。（機器明細を含む）
内訳の詳細について審査の対象となる場合がある。

（様式第４号）表紙

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る
公募型プロポーザル　企画提案書

（提出日）令和５年　　月　　日

（企画提案者）

所在地

法人名

代表者

（正本１部のみ押印すること。）

連絡責任者

電話番号

（様式第５号参考様式）

企画提案書

項目１　操作性 （リハビリの処方、受付、予約、実施、記録において入力作業の迅速化が図られているか。画面表示が見やすく操作性に優れているか。）

（様式第５号参考様式）

項目２　機能性 （リハビリスケジュール管理機能、各種算定チェック機能、職員間のコミュニケーション機能、など、リハビリテーション業務支援システムとして必要な機能が十分備わっているか。）

（様式第５号参考様式）

項目３　拡張性 （電子カルテシステム、オーダリングシステム、その他システムとの連携。）

（様式第５号参考様式）

項目４　データ出力・帳票 （日報、月報、年報、各種単位数などのデータ出力・帳票が十分か。）

（様式第５号参考様式）

項目５　サービス体制 （導入時および稼働後において、リハビリテーション業務支援システムの安定稼働を図るための保守およびサポート体制が十分か。）

（様式第５号参考様式）

項目６　独自の提案に関する事項

（様式第６号）

導入実績書

・病床数200床以上で、貴社提案予定のシステムが現在も稼働中の病院について稼働開始の時期が新しい順に3件すべて記入してください。（3件に満たない場合は、導入実績の件数分を記入してください）

病院名	病床数	所在地	稼働開始時期

（添付書類）

1　導入した実績の契約書の写し（契約金額は省略可）または導入実績が確認できる書類

自由記述（リハビリテーション業務支援システム導入実績において、アピールできる点がありましたらご記入ください。）

（様式第７号）

令和　　年　　月　　日

公立八女総合病院企業団　企業長　平城　守　様

所　在　地
商号又は名称
代表者　　㊞

委　任　状

私は、次の者を（復）代理人と定め下記の権限を委譲します。

所　　在　　地
商 号 又 は 名 称
役職・氏名

印

１　委任事項
（１）　業務の提案に関する事項

２　委任期間
自　令和　　年　　月　　日
至　令和　６年　３月２１日

（様式第８号）

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係る
公募型プロポーザル　質問書

質問日	令和５年　　月　　日	
質問者	会社名	
	所属・氏名	
	電話番号	
	電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	
質問内容		

注１　質問事項が実施要領、仕様書、各種様式等の記載事項に関するものである場合は、当該書類名及びページ等を記入し箇所を特定してください。

注２　回答は、上記記載の「電子メールアドレス」あて送信するほか、質問者を伏せて当企業団のホームページに掲載します。

回答日	令和５年　　月　　日
回答者	
回答内容	

（様式第９号）

令和　　年　　月　　日

公立八女総合病院企業団　企業長　平城　守　様

所　在　地
商号又は名称
代表者　　㊞

プレゼンテーション参加者一覧

公立八女総合病院企業団におけるリハビリテーション業務支援システム導入に係るプレゼンテーション参加者一覧を提出いたします。

１　参加者一覧

氏　　名	所　　属	役　職	備　　考